

開催概要

開催日 | 2021年 8月18日(水)、19日(木)

受講料 | WEB受講 税込 33,000円 (インターネットライブ配信での受講となります)

タイムスケジュール

1日目(8月18日)

9:45~9:55	ご挨拶 オリエンテーション
10:00~12:00	基調セミナー 内田 伸子 氏 お茶の水女子大学 名誉教授 環太平洋大学 教授
12:00~13:00	休憩
13:00~14:30	実践セミナー 久保田 貴八郎 氏 学校法人 府中石田学院 常務理事 幼保連携型 認定こども園つばめ 園長
14:30~15:00	休憩
15:00~16:30	実践セミナー 望月 郁文 氏 社会福祉法人宝安寺社会事業部 理事長 宗教法人 宝安寺 東堂

2日目(8月19日)

10:00~11:30	基調セミナー 水谷 もりひと 氏 日本講演新聞 編集長
11:30~13:00	休憩
13:00~14:30	実践セミナー 雄谷 良成 氏 社会福祉法人佛子園 理事長
14:30~15:00	休憩
15:00~16:30	実践セミナー 菅原 裕 氏 南関こどもの丘保育園 園長
16:30~16:45	ご挨拶

お問合せは、株式会社ジャクエツ担当営業社員までご連絡ください。

※セミナーの参加方法につきましては、お申込後、別途メールまたは弊社担当営業社員よりご案内させていただきます。

※本セミナーは幼稚園・保育園・認定こども園様向けのセミナーです。
園関係者以外の一般・企業の方等については、お断りする場合がございますので、ご了承下さい。

WEBからご受講のお申し込みが可能です

<https://www.jakuets.co.jp/feature/keiei/>

園経営者セミナー



次世代園経営者セミナー

2021

事業承継を考える
園経営者と
将来の事業継承を
約束された方々へ

2021年 8月18日(水)、19日(木)

インターネットライブでのご受講となります
貴園・ご自宅等でセミナーにご参加いただけます

JAKUETS

事業を承継し未来につなぐ。

その同じ使命感を持つ方々が、経営者としての真髄を掴み、

情報を共有し、学びあう場となることを期待し、2016年より毎年夏に開催をしている「次世代園経営者セミナー」。

現在の状況を考え、今年は完全オンラインにて開催をいたします。

このような時代だからこそ、「学び」の大切さを改めて考える機会として、

これからの乳幼児保育・教育に必要とされているテーマについて、先駆けて実践されている方々に、ご講演いただきます。

ぜひ、ご参加ください。

講師のご紹介

今年の基調セミナーでは「育ち」を考えていきます。

子どもや大人の育ち、身体や心の育ちなど、人間として必要な「育ち」について、大きく時代が変わろうとしている今だからこそ必要なことについて、お話をいただきます。

実践セミナーでは、近年求められている「多様性」について、保育・教育の現場を通して、また地域との連携によってどのようにして実現していくのか？

あらゆる面から実践されている方々のお話から、考えていきたいと思います。

基調セミナー

8月18日（水） 10:00～12:00

「子ども中心の保育 ～保育・教育のPDCAサイクルの循環～」



内田 伸子 氏

お茶の水女子大学 名誉教授／環太平洋大学 教授

群馬県生まれ。お茶の水女子大学卒業・同大学院修了・学術博士。専門分野は、発達心理学、認知科学、保育学。保育関連著書として『まごころの保育―堀合文子のことばと実践に学ぶ―』（小学館、1998）、『よくわかる乳幼児心理学』（ミネルヴァ書房、2008年）、『世界の子育て―貧困は超えられるか』（金子書房、2012）、『子どもの見ている世界―誕生から6歳

までの「子育て・親育ち』（春秋社、2017）、『AIに負けない子育て～ことばは子どもの未来を拓く～』（ジアース教育新社、2020）ほか多数。社会活動として、NHK「おかあさんといっしょ」の番組開発やコメンテーター、ベネッセこどもチャレンジ監修、しまじろうパベットの開発、知育玩具「エボンテ」の開発、絵本や図鑑の監修など。

基調セミナー

8月19日（木） 10:00～11:30

「いい子より幸せな子に いい親より素敵な親に」



水谷 もりひと 氏

株式会社宮崎中央新聞社 代表／日本講演新聞 編集長

昭和34年生まれ。学生時代に東京都内の大学生と『国際文化新聞』を創刊し、初代編集長となる。平成元年に故郷の宮崎へUターン後、宮崎中央新聞社に入社。平成4年、全国の講演会を取材して前向きな話、ためになる話、感動する話のみを掲載する『みやざき中央新聞（現・日本講演新聞）』編集長に就任。28年間同紙の社説を書き続け、

現在も「魂の編集長」として心を揺さぶる社説を発信中。この社説を書籍化した著書『日本一心を揺るがす新聞の社説1集、2集、3集、ベストセレクション』は、日経新聞、NHKラジオでも紹介され累計部数は12万部を突破している。著作は10冊に及ぶ。現在、東京書籍中学3年道徳の教科書に社説が掲載されている。

実践セミナー

8月18日（水） 13:00～14:30

「事業戦略を考える～選ばれる園になるために～」



久保田 貴八郎 氏

学校法人 府中石田学院 常務理事
幼保連携型 認定こども園つばめ 園長

1960年広島県生まれ。青山学院大学経済学部を卒業後、十数社にわたる異業種の現場～経営に携わり、M&Aや事業譲渡の経験を持ち、平成22年より学校法人の運営に携わる。当時運営されていた幼稚園は、園児の減少により、経営が厳しい状況に陥っていたが、平成24年新たに保育園の認可を受け、認定こども園に移行、新しい園地を取得し園舎を建て替えた。また、徹底した財務分析と管理、保育現場や記録の効率化、業務負担軽減を

進めた結果、V字回復を実現。平成28年事業所内保育の認可を受け、グループの高齢者施設に従事する介護職員や保育士の雇用確保や離職防止に役立てた。積極的な園の環境整備をはじめ、ICT化の促進、労働環境の改善により、職員の新規採用や離職防止に効果を上げている。新規園の立ち上げや私学助成園をはじめ施設型給付や認定こども園など新制度移行の相談も数多く受けている。持論は「職員の幸せ＝子どもの幸せ」。

実践セミナー

8月18日（水） 15:00～16:30

「とあるお寺の保育園の物語 ～手から手へ～」



望月 郁文 氏

社会福祉法人宝安寺社会事業部 理事長
宗教法人 宝安寺 東堂

1940年神奈川県生まれ。京都大学文学部卒。NHK報道部に勤務していたが、実家の寺の障害児通園施設の立ち上げに関わり、1970年に29歳で《富士学園》

園長に着任。その後住職をしながら《小田原愛児園》園長、社会福祉法人宝安寺社会事業部理事長を務め、現在に至る。

実践セミナー

8月19日（木） 13:00～14:30

「ソーシャルイノベーション 社会福祉法人佛子園が『ごちゃまぜ』で挑む地方創生」



雄谷 良成 氏

社会福祉法人佛子園 理事長

金沢大学卒業後、青年海外協力隊（ドミニカ共和国、障害福祉指導者育成）、財団法人フンダシオン・オーサカ（ドミニカ共和国、医療過疎地病院建設）センター長、北國新聞社、金城大学非常勤講師等を経て、現

在は、社会福祉法人佛子園理事長、公益社団法人青年海外協力協会 会長、日蓮宗 普香山蓮昌寺（ふこうざん れんじょうじ）住職を務める

実践セミナー

8月19日（木） 15:00～16:30

「地域をチームで支える園づくり」



菅原 裕 氏

南関こどもの丘保育園 園長

自衛官退職後、2004年に若干27歳で幼保一体型の「菊水ひまわり園」園長就任。それから現在に至るまで10ヶ所の公立保育所の民営化に行政と共に携わる。熊本県玉名郡和水町に「社会福祉法人保育所型認定こども園菊水ひまわり園」、南関町に「社会福祉法人南関こどもの丘保育園」・「学校法人幼稚

園型認定こども園南関ひまわり幼稚園」、長洲町に「社会福祉法人長洲こどもの海保育園」・「学校法人幼保連携型認定こども園長洲ひまわり幼稚園」の計5園を経営。社会福祉法人と学校法人で保育内容を変えることで幅広い層の職員募集や園児募集を展開している。